

令和 4 年度 外来機能報告の結果 及び 紹介受診重点医療機関の選定 (和歌山医療圏)

外来機能報告の結果	・・・・・・・・	P. 2 ～
紹介受診重点医療機関の選定	・・・	P. 5 ～



外来機能報告

第10回第8次医療計画
等に関する検討会
令和4年7月20日 資料
3

医療法第30条の18の2及び第30条の18の3の規定に基づき、**地域における外来医療に係る病院及び診療所の機能の分化及び連携の推進のため**、医療機関の管理者が**外来医療の実施状況等を都道府県知事に報告をするもの**。令和3年5月に「良質かつ適切な医療を効率的に提供する体制の確保を推進するための医療法等の一部を改正する法律」(令和3年法律第49号)が成立・公布され、医療法に新たに規定された(令和4年4月1日施行)。

参考：医療法(一部抜粋)

第30条の18の2 **病床機能報告対象病院等であつて外来医療を提供するもの**(以下この条において「外来機能報告対象病院等」という。)の**管理者は、地域における外来医療に係る病院及び診療所の機能の分化及び連携の推進のため**、厚生労働省令で定めるところにより、次に掲げる事項を当該外来機能報告対象病院等の所在地の**都道府県知事に報告しなければならない**。

第30条の18の3 **患者を入院させるための施設を有しない診療所**(以下この条において「**無床診療所**」という。)の**管理者は、地域における外来医療に係る病院及び診療所の機能の分化及び連携の推進のため**、厚生労働省令で定めるところにより、次に掲げる事項を当該無床診療所の所在地の**都道府県知事に報告することができる**。

目的

- 「紹介受診重点医療機関(医療資源を重点的に活用する外来を地域で基幹的に担う医療機関)」の明確化
- 地域の外来機能の明確化・連携の推進

患者の流れがより円滑になることで、病院の外来患者の待ち時間の短縮や勤務医の外来負担の軽減、医師の働き方改革に寄与。

報告項目

- (1) **医療資源を重点的に活用する外来の実施状況**
- (2) 紹介受診重点医療機関となる意向の有無
- (3) **地域の外来機能の明確化・連携の推進のために必要なその他の事項**
紹介・逆紹介の状況、外来における人材の配置状況、外来・在宅医療・地域連携の実施状況(生活習慣病管理料や在宅時医学総合管理料等の算定件数)等

「地域の協議の場」での議論に活用。令和4年度については、外来機能報告等の施行初年度であるため、紹介受診重点医療機関の明確化に資する協議を中心に行う。

対象医療機関

義務： 病院・有床診療所
任意： 無床診療所

報告頻度

年1回
(10～11月に報告を実施)

医療資源を重点的に活用する外来(重点外来)

- 医療資源を重点的に活用する入院の前後の外来
例) 悪性腫瘍手術の前後の外来
- 高額等の医療機器・設備を必要とする外来
例) 外来化学療法、外来放射線治療
- 特定の領域に特化した機能を有する外来
例) 紹介患者に対する外来

紹介受診重点医療機関の基準

意向はあるが基準を満たさない場合

参考にする紹介率・逆紹介率の水準

- 上記の外来の件数の占める割合が
- ・ 初診の外来件数の40%以上かつ
 - ・ 再診の外来件数の25%以上

- ・ 紹介率50%以上かつ
- ・ 逆紹介率40%以上

紹介受診重点医療機関として取りまとめ

〔令和4年度 外来機能報告〕 医療資源を重点的に活用する外来の実施状況

（医療機関名） （和歌山医療圏）	と紹介する意向 重点医療機関	外来患者延べ数（令和3年4月～令和4年3月）						【参考】紹介・逆紹介の状況（令和4年7月）				
		初診	医療資源を 外来に 重点的に	初診に 占める 割合	再診	医療資源を 外来に 重点的に	再診に 占める 割合	初診患者数	紹介患者数	紹介率	逆紹介患者数	逆紹介率
（注）診療所の回答は任意												
紹介受診重点医療機関の基準			40.0%	←	且つ	→	25.0%					
和歌山県平均			39.0%				25.4%			32.5%		38.2%
和歌山労災病院	○	7,118	5,323	74.8%	149,247	43,314	29.0%	657	388	59.1%	649	98.8%
日本赤十字社和歌山医療センター	○	22,283	15,911	71.4%	273,331	103,179	37.7%	1,765	1,236	70.0%	1,845	104.5%
誠佑記念病院		2,612	1,793	68.6%	37,887	13,221	34.9%	232	103	44.4%	117	50.4%
済生会 和歌山病院	○	5,317	3,308	62.2%	52,689	16,930	32.1%	573	405	70.7%	313	54.6%
向陽病院		3,098	1,912	61.7%	17,989	3,914	21.8%	238	83	34.9%	108	45.4%
向井病院		259	153	59.1%	3,716	87	2.3%	17	3	17.6%	0	0.0%
きのしたクリニック		2,399	1,415	59.0%	28,886	1,157	4.0%					
福外科病院		810	475	58.6%	14,203	3,522	24.8%	36	7	19.4%	0	0.0%
県立医科大学附属病院	○	32,108	18,752	58.4%	572,269	180,758	31.6%	1,864	1,356	72.7%	1,462	78.4%
オリオン	○	36	19	52.8%	13,292	13,207	99.4%					
海南医療センター		6,009	3,082	51.3%	57,109	11,904	20.8%	709	163	23.0%	306	43.2%
堀口記念病院		3,947	1,884	47.7%	13,330	2,105	15.8%	543	96	17.7%	189	34.8%
恵友病院		2,643	1,155	43.7%	20,048	5,334	26.6%	0	0	0.0%	0	0.0%
橋本病院		2,839	1,216	42.8%	22,899	3,832	16.7%	136	46	33.8%	69	50.7%
国保野上厚生総合病院		2,529	1,065	42.1%	36,390	3,668	10.1%	540	41	7.6%	139	25.7%
中江病院		5,211	1,706	32.7%	59,440	5,806	9.8%	628	64	10.2%	27	4.3%
粉川レディスクリニック		1,697	522	30.8%	2,727	373	13.7%					
かわばた産婦人科		1,006	302	30.0%	2,393	232	9.7%					
伏虎リハビリテーション病院		1,037	292	28.2%	11,672	543	4.7%	105	15	14.3%	4	3.8%
須佐病院		4,456	1,239	27.8%	36,882	3,935	10.7%	391	19	4.9%	21	5.4%
綿貫整形外科		3,756	955	25.4%	31,480	1,941	6.2%					
角谷リハビリテーション病院		226	55	24.3%	10,285	360	3.5%	30	8	26.7%	44	146.7%
稲田病院		2,202	536	24.3%	26,852	4,050	15.1%	305	0	0.0%	3	1.0%
高山病院		1,077	259	24.0%	19,575	11,124	56.8%	138	7	5.1%	18	13.0%
今村病院		302	72	23.8%	3,592	135	3.8%	51	5	9.8%	5	9.8%
古梅記念病院		1,479	349	23.6%	6,363	670	10.5%	209	10	4.8%	5	2.4%
星野クリニック		3,918	921	23.5%	29,681	3,260	11.0%					
角谷整形外科病院		9,179	2,012	21.9%	70,093	13,166	18.8%	1,240	163	13.1%	79	6.4%
嶋病院		261	57	21.8%	11,476	5,273	45.9%	33	1	3.0%	14	42.4%
西和歌山病院		646	135	20.9%	21,735	6,034	27.8%	101	31	30.7%	29	28.7%
岩橋産科婦人科		556	115	20.7%	5,587	622	11.1%					
中谷病院		1,471	282	19.2%	13,999	1,792	12.8%	322	84	26.1%	34	10.6%
上山病院		1,552	294	18.9%	15,400	546	3.5%	117	0	0.0%	0	0.0%
石本病院		851	161	18.9%	17,581	8,019	45.6%	137	20	14.6%	3	2.2%
紀泉K Dクリニック		552	104	18.8%	32,121	26,093	81.2%	70	6	8.6%	22	31.4%
和歌山生協病院		1,933	358	18.5%	5,145	577	11.2%	352	1	0.3%	0	0.0%
半羽胃腸病院		312	57	18.3%	11,549	8,580	74.3%	25	0	0.0%	0	0.0%
はまだ産婦人科		3,050	554	18.2%	5,870	515	8.8%					
宇都宮病院		762	135	17.7%	8,080	518	6.4%	50	19	38.0%	90	180.0%
辻秀輝整形外科		4,857	811	16.7%	31,925	2,639	8.3%					
宇治田循環器科内科		689	114	16.5%	30,819	19,770	64.1%					
花山ママクリニック		1,596	257	16.1%	4,772	619	13.0%					
谷口病院		465	69	14.8%	15,504	11,705	75.5%	27	3	11.1%	0	0.0%
瀬藤病院		185	27	14.6%	3,679	61	1.7%	16	0	0.0%	0	0.0%
浜病院		235	31	13.2%	1,741	89	5.1%	27	3	11.1%	0	0.0%
愛徳医療福祉センター		829	107	12.9%	33,161	463	1.4%	47	20	42.6%	4	8.5%
辻整形外科		3,259	375	11.5%	32,729	848	2.6%					
和歌浦中央病院		5,837	649	11.1%	47,284	14,189	30.0%	892	260	29.1%	120	13.5%
河西田村病院		2,324	236	10.2%	21,804	7,904	36.3%	324	11	3.4%	0	0.0%
綿貫第二クリニック		774	72	9.3%	13,719	384	2.8%					

〔令和４年度 外来機能報告〕 医療資源を重点的に活用する外来の実施状況

（医療機関名） （和歌山医療圏）	紹介となる意向重点医療機関	外来患者延べ数（令和3年4月～令和4年3月）						【参考】紹介・逆紹介の状況（令和4年7月）				
		初診	活用する外来を重点的に	初診に占める割合	再診	活用する外来を重点的に	再診に占める割合	初診患者数	紹介患者数	紹介率	逆紹介患者数	逆紹介率
（注）診療所の回答は任意												
前田外科		773	69	8.9%	13,651	461	3.4%					
西本内科外科医院		412	32	7.8%	5,610	72	1.3%	52	15	28.8%	0	0.0%
眼科松本クリニック		2,716	193	7.1%	11,943	1,398	11.7%					
稲田クリニック		4,421	316	7.1%	11,343	695	6.1%					
塩崎医院		1,225	83	6.8%	13,958	550	3.9%					
笠松病院		167	11	6.6%	2,943	38	1.3%	8	0	0.0%	3	37.5%
児玉病院		589	38	6.5%	32,807	26,491	80.7%	59	12	20.3%	21	35.6%
こうざき産婦人科		1,549	84	5.4%	3,575	88	2.5%	116	1	0.9%	2	1.7%
タナカ眼科		792	42	5.3%	7,701	390	5.1%					
琴の浦リハビリテーションセンター付属病院		1,946	93	4.8%	59,419	3,179	5.4%	173	34	19.7%	40	23.1%
しごねクリニック		655	23	3.5%	2,904	85	2.9%					
黒田医院		209	6	2.9%	4,680	10	0.2%					
今福診療所		1,882	39	2.1%	7,953	156	2.0%	6	0	0.0%	0	0.0%
月山チャイルドケアクリニック		1,316	16	1.2%	25,234	149	0.6%					
藤民病院		269	0	0.0%	1,475	0	0.0%	1	1	100.0%	0	0.0%
紀伊クリニック		0	0	0.0%	0	0	0.0%	54	3	5.6%	2	3.7%
青木整形外科												

〔令和４年度 外来機能報告〕 高額な医療機器を所有する病院・有床診療所

和歌山医療圏			病 院	有床診療所
CT	マルチ スライス CT	64列以上	医大(4)、日赤(3)、中谷、古梅記念、誠佑、橋本、中江、労災、向陽、生協、福外科、 済生会和歌山、海南、恵友、野上厚生	星野クリニック
		16列以上64列未満	伏虎リハ、宇都宮、西和歌山、琴の浦リハ、河西田村、藤民、半羽胃腸、須佐、 高山、今村、角谷整形、労災、嶋、児玉、向井、日赤、浜、和歌浦中央、堀口記念、 稲田、石本	紀泉ＫＤクリニック、宇治田循環器科内科、 きのしたクリニック、辻秀輝整形外科
		16列未満	瀬藤、上山、谷口	辻整形外科
	その他CT		笠松	
MRI	3ステラ以上		医大、角谷整形、労災、日赤	
	1.5ステラ以上3ステラ未満		医大(2)、日赤(2)、古梅記念、橋本、中江、河西田村、須佐、角谷整形、労災、向陽、 生協、福外科、堀口記念、済生会和歌山、海南、恵友、野上厚生	
	1.5ステラ未満		琴の浦リハ	綿貫第二クリニック、綿貫整形外科、 きのしたクリニック、辻秀輝整形外科
血管連続撮影装置			日赤(5)、医大(4)、労災(2)、誠佑、向陽、嶋、済生会和歌山、野上厚生	
SPECT			医大(2)、労災、向陽、日赤	
PET				
PETCT			日赤、向陽	
PETMRI				
ガンマナイフ			向陽	
サイバーナイフ				
強度変調放射線治療器（IMRT）			医大(2)、日赤(2)	
遠隔操作式密封小線源治療装置（RALS）			医大、日赤	
内視鏡手術用支援機器（ダヴィンチ）			医大(2)、日赤	

※医療機関名の後の数字は台数、記載のないものは1台

	紹介受診重点医療機関となる意向あり	紹介受診重点医療機関となる意向なし
基準を満たす	<p>医大、日赤、和歌山労災、済生会和歌山、オリオン</p> <p>特別な事情がない限り、紹介受診重点医療機関となることが想定される ⇒「意向」と「協議の場の結論」が合致すれば、県から紹介受診重点医療機関として公表</p>	<p>誠佑記念、恵友</p> <p>当該医療機関の意向が第一であることを踏まえつつ、地域の医療提供体制について協議 ⇒「意向」と「協議の場の結論」が合致すれば、紹介受診重点医療機関にはならない</p>
基準を満たさない	<p>紹介率・逆紹介率等を活用しながら協議 ⇒「意向」と「協議の場の結論」が合致すれば、基準を満たす蓋然性やスケジュールについて再説明</p>	<p>その他の病院・有床診療所 (協議なし)</p>

基準：初診に占める重点外来の割合が40%以上 かつ 再診に占める重点外来の割合25%以上

紹介受診重点医療機関となった場合

- ・県から医療機関へ、公表日等について事前通知
- ・厚労省や県ホームページ等で、紹介受診重点医療機関の一覧を公表（翌月1日付）

➤ 診療報酬等の取扱い

- 紹介受診重点医療機関入院診療加算、連携強化診療情報提供料 …… 公表日から算定可能
(※一般病床200床以上)
- 紹介状なしで受診する場合の定額負担の徴収 …… 公表日から6か月以内に請求開始
(※一般病床200床以上)

(注) 算定要件の詳細等は、近畿厚生局にご確認ください

	初診に占める 重点外来の割合		再診に占める 重点外来の割合	備考
紹介受診重点医療機関の基準	40.0%	かつ	25.0%	
県立医科大学附属病院	58.4%		31.6%	特定機能病院 3次救急
日赤和歌山医療センター	71.4%		37.7%	地域医療支援病院 3次救急
和歌山労災病院	74.8%		29.0%	地域医療支援病院
済生会和歌山病院	62.2%		32.1%	
オリオン	52.8%		99.4%	
誠佑記念病院	68.6%		34.9%	紹介受診重点医療機関となる 意向なし
恵友病院	43.7%		26.6%	紹介受診重点医療機関となる 意向なし

- 基準は満たしているが、
紹介受診重点医療機関となる意向なしとする理由
(医療機関からの回答)
- 誠佑記念病院・・・かかりつけ医機能も担っているため
- 恵友病院・・・・主にかかりつけ医機能を担うため

【参考】地域医療支援病院との関係

紹介受診重点 医療機関	地域における患者の流れを円滑にするため、 紹介患者への外来を基本とし、重点外来を基 幹的に担う医療機関を明確化	患者にとって 分かりやすく 位置づけ
特定機能病院	高度の医療の提供、高度の医療技術の開発及 び高度の医療に関する研修を実施する能力等 を備えた病院	医療施設機能 体系化の一環
地域医療支援 病院	紹介患者への医療提供、医療機器の共同利用、 救急医療の提供、地域の医療従事者に対する 研修を行い、かかりつけ医等を支援する病院	

役割は一部重複するが、制度の趣旨は異なる。
特定機能病院や地域医療支援病院が、紹介受診重点医療機関になることも有り。

参考

事務連絡
令和5年5月17日

各都道府県衛生主管部（局）御中

厚生労働省医政局地域医療計画課

外来機能報告における協議の場の進め方について（周知）

良質かつ適切な医療を効率的に提供する体制の確保を推進するための医療法等の一部を改正する法律（令和3年法律第49号）の一部が令和4年4月1日付けで施行され、毎年度、外来機能報告（医療法（昭和23年法律第205号）第30条の18の2第1項及び同法第30条の18の3第1項の規定に基づいて行われる報告をいう。以下同じ。）を行うこととされています。

また、協議の場（医療法第30条の18の4第1項に規定する協議の場をいう。以下同じ。）における外来機能報告を踏まえた協議を円滑に進めるため、外来機能報告等に関するガイドライン（令和4年3月16日策定・令和5年3月31日改正）を策定しているところです。

先般、「都道府県における今後の外来機能報告制度の運用等について」（令和5年3月6日付け医政地発0306第1号厚生労働省医政局地域医療計画課長通知）において、協議の場の結果の公表についてお知らせしたところですが、協議をより効果的・効率的に進める観点から、外来機能報告における協議の場の進め方の詳細について下記のとおり、御連絡します。

については、内容を御了知の上、外来機能報告制度の運用に係る取組について、適切に御対応いただくようお願いします。なお、下記に示す進め方は、あくまでも参考であり、地域の実情に応じた対応が可能であることを申し添えます。

記

1 紹介受診重点外来に関する基準を満たす場合の進め方（別紙における①又は②）

紹介受診重点外来に関する基準、紹介受診重点医療機関における意向等を踏まえ、協議の場において、協議を行う。

その結果、医療機関の意向と協議の場の結論に相違がある場合には、再協議を行う。

その場合、外来機能報告等に関するガイドラインに基づいて、協議を行い、最終的に医療機関の意向と協議の場の結論が合致したものに限り、紹介受診重点医療機関として公表を行うこと。

なお、これらの再協議に至った事例については、協議プロセスの透明性の確保の観点から、紹介受診重点医療機関として公表する際、その協議内容についても公表することが考えられる。

また、紹介受診重点外来に関する基準を満たし、紹介受診重点医療機関における意向がない場合であって、医療機関の意向と協議の場の結論に相違がない場合には、紹介受診重点医療機関にならないものとする。

2 紹介受診重点外来に関する基準を満たさない場合の進め方（別紙における③）

紹介受診重点外来に関する基準、紹介受診重点医療機関における意向等を踏まえ、協議の場において、協議を行う。

その結果、紹介受診重点外来に関する基準を満たさず、紹介受診重点医療機関における意向がある場合には、外来機能報告等に関するガイドラインを踏まえ、協議の場において、紹介率・逆紹介率等を活用して議論を行うこと。

その際、医療機関の意向と協議の場の結論に相違がない場合であっても、当該医療機関が紹介受診重点外来に関する基準を満たしていないことに鑑み、当該医療機関が紹介受診重点医療機関となることによる構想区域全体の医療提供体制に及ぼす影響も協議するとともに、当該医療機関における紹介受診重点外来に関する基準を満たす蓋然性及びそのスケジュール等について、当該医療機関に書面又は口頭で再度説明を求め、紹介受診重点医療機関として公表する際、その内容も公表することが考えられる。

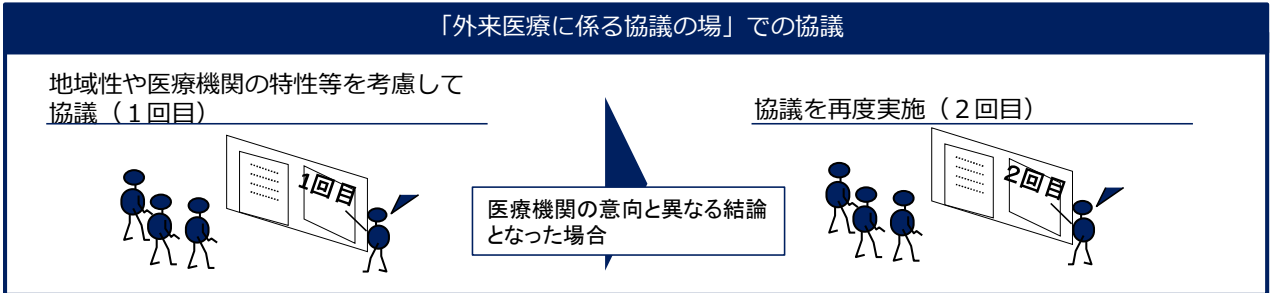
3 その他、協議の場の進め方における留意事項

協議を繰り返す場合又は議論が整わない場合等で、結論を得ることができない場合には、都道府県が協議内容及び結果を公表すること。

【連絡先】

厚生労働省 医政局
地域医療計画課
外来・在宅医療対策室
E-mail: zaitaku@mhlw.go.jp

		意向あり	意向なし
紹介受診重点外来の基準	満たす	1 紹介受診重点医療機関 *「外来医療に係る協議の場」での確認	2 「外来医療に係る協議の場」での協議
	満たさない	3 「外来医療に係る協議の場」での協議	



【紹介受診重点外来の基準と医療機関の意向の考え方】

- 1 「紹介受診重点外来の基準を満たす×意向あり」の場合
 - 特別な事情がない限り、紹介受診重点医療機関となることが想定される。
- 2 「紹介受診重点外来の基準を満たす×意向なし」の場合
 - 当該医療機関の意向が第一であることを踏まえつつ、当該地域の医療提供体制のあり方を協議の上、2回目の協議に改めて意向を確認する。
- 3 「紹介受診重点外来の基準を満たさない×意向あり」の場合
 - 紹介受診重点外来に関する基準に加え、紹介率・逆紹介率等を活用して協議を行う。

（参考）「外来機能報告等に関するガイドライン」

協議フローについて



*1 紹介受診重点外来の基準：
・初診基準：40%以上（初診の外来件数のうち「医療資源を重点的に活用する外来」の件数の占める割合）
・再診基準：25%以上（再診の外来件数のうち「医療資源を重点的に活用する外来」の件数の占める割合）

*2 紹介率50%以上かつ逆紹介率40%以上を参考の水準とする。

*3 基準の達成に向けたスケジュール等を書面又は口頭で説明を求め、その内容を公表する。

（参考）「外来機能報告等に関するガイドライン」



始まります。 紹介受診重点医療機関。



それは、かかりつけ医からの紹介状を持って
受診いただくことに重点をおいた医療機関です。

- この制度により、医療機関の混雑緩和や、スムーズな受診につながります。
- 紹介状がなく来院された場合は、一部負担金(3割負担等)とは別に、「特別の料金」がかかる場合があります。

上手な/
医療の
かかり方

症状



かかりつけ医



紹介状を持って
「紹介受診重点医療機関」へ

2023年新制度スタート

1 「紹介受診重点医療機関」とは？

HOSPITAL



- 外来受診の際に紹介状が必要となる医療機関です。
- 手術・処置や化学療法等を必要とする外来、放射線治療等の高額な医療機器・設備を必要とする外来を行っています。
- 「紹介受診重点医療機関」の情報は、都道府県や厚生労働省のホームページをご確認ください。



へえどうやって受診するの？

2 紹介状を用いた受診のながれ



- 「かかりつけの医療機関」を受診後、専門的な検査や治療が必要と判断された場合に紹介状が発行されます。
- 紹介状を持って「紹介受診重点医療機関」を受診し、専門的な検査や治療を受けた後は、「かかりつけの医療機関」にて、経過を見てもらいましょう。
- 「かかりつけの医療機関」と「紹介受診重点医療機関」の役割分担により、患者さんが適切な検査や治療をよりスムーズに受けられるようになり、待ち時間の短縮等が期待されます。

なるほど！
待ち時間が
減るのはいいね！



3 新しいかかり方のコツを 覚えて 通院しましょう！

HOSPITAL



令和5年度 外来機能報告

今後のスケジュール（予定）

9月下旬	案内資料を郵送（病床・外来機能報告事務局→医療機関）
10月～11月	報告期間（医療機関がG-MIS入力） 「外来機能報告 様式1」は10月1日～11月30日 「外来機能報告 様式2」は11月1日～11月30日
12月～	事務局及び県による内容確認・疑義照会
2月～3月	地域医療構想調整会議において、 紹介受診重点医療機関に関する協議

令和5年度からの変更点

紹介率及び逆紹介率の報告対象期間	令和4年7月～令和5年3月
〔参考〕 令和4年度の報告対象期間	令和4年7月
令和5年度の報告対象期間	令和4年7月～令和5年3月
令和6年度の報告対象期間	令和5年4月～令和6年4月